



安否確認サービス

Emergency Call

ライトプラン

運用担当者様向け 導入ガイド

INDEX

エマージェンシーコールの概要	・ ・ ・ ・ ・	P2
STEP1 データ登録	・ ・ ・ ・ ・	P3-4
STEP2 社内周知	・ ・ ・ ・ ・	P5
STEP3 初回訓練	・ ・ ・ ・ ・	P6
STEP4 運用開始	・ ・ ・ ・ ・	P7

STEP



メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

環境情報を確認しましょう

お客様専用サイトの登録完了通知書をダウンロードして、URLの情報を確認しましょう。

通知書イメージ

「エマージェンシーコール ライトプラン ASP サービス」

登録完了通知書

年 月 日

サンプル株式会社 御中

安否確認サービス
Emergency Call
ライトプラン

この度は、「エマージェンシーコール ライトプラン ASPサービス」をお申し込み頂きまして誠にありがとうございます。
「エマージェンシーコール ライトプラン ASPサービス」の環境情報について下記の通りご連絡いたします。

東日本データセンター URL 情報	サービスサイトURL	https://asp29.emc-call3rd.jp/sample/emcusers/
	メンテナンスサイトURL	https://asp29.emc-call3rd.jp/sample/mnt/
西日本データセンター URL 情報	サービスサイト URL	https://asp29.emc-call4th.jp/sample/emcusers/
	メンテナンスサイトURL	https://asp29.emc-call4th.jp/sample/mnt/
両拠点共通情報	送信元メールアドレス	sample@asp29.emc-call3rd.jp
ご利用人数	300 名まで	
メンテナンスサイト情報	ユーザ ID	sample
	パスワード (初期)	sample

サービスURLのそれぞれの役割

エマージェンシーコールにはふたつのサイトがあり、それぞれ役割が異なります。

メンテナンスサイト

メンテナンス専用のサイトです。連絡発信や集計機能はご利用いただけません。

※ログインID/パスワードはメールに記載されています。

部署登録

部署を作成し、ユーザ登録時に所属させることで部署ごとの連絡発信や部署ごとの集計が可能になります。

ユーザ登録

社員の入社時のユーザ登録、退社時のユーザ削除等、ユーザ情報の変更を行います。
ユーザ登録時に権限を設定することで制限や機能を付与できます。

サービスサイト

エマージェンシコールをご利用いただくためのメインサイトです。

※ログインID/パスワードはメンテナンスサイトからユーザ登録にて作成したID/パスワードです。

連絡先登録

安否確認連絡を受け取りたいメールアドレスやアプリの設定を行います。

回答

受け取った連絡に回答します。

ユーザ登録時に権限が設定されたユーザのみ利用可能な機能

連絡発信

地震発生時の自動連絡の他に、任意のタイミングで安否確認連絡を発信できます。

集計

自動集計された回答状況を閲覧し、必要に応じて二次連絡が可能です。

STEP 1. データ登録

STEP 1. データを登録する

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

メンテナンスサイトログイン

登録完了通知書記載されていた「メンテナンスサイト」にアクセスし、同じくメールに記載されていた「ID」と「初期パスワード」を入力します。

※ ログインできないときはサービスサイトにアクセスしていないかを、ご確認ください。



ログインすると、メンテナンスサイトが表示されます。

まずは、ユーザを所属させるための部署（任意）の作成と、ユーザの作成（必須）方法を、次ページからご説明していきます。

部署登録

ユーザが所属するための部署を作成します。
部署に所属させることで、「特定部署内だけに発信したい」「部署ごとで集計したい」といった部署を利用した運用が可能になります。
部署登録の方法は、「ライトプランマニュアル ～メンテナンスサイト版～」のP4～5を参照してください。部署は、部署数が少ない場合には、アップロードではなく1件ずつ登録の方が簡単です。

ユーザ登録

ユーザの登録（ユーザIDとパスワードの発行）を行います。

ユーザ登録の方法は、「ライトプランマニュアル ～メンテナンスサイト版～」のP12、15～18を参照してください。1件ずつの登録とアップロード一括登録のどちらでも可能ですので、件数が多い場合にはアップロードで登録行ってください。

<アップロード時の項目>

項目名	入力必須 ※新規登録時	例	内容
更新フラグ	○	1	1：新規 2：更新 3：削除
ユーザID	○	10001	ユーザのログイン時のIDを入力
パスワード	○	10001	ユーザの初期パスワードを入力。 ※ユーザ自身がログイン後に任意のパスワードに変更可
パスワード強制変更		T	ユーザの初回ログイン時に、「パスワード変更」画面を表示し、強制的にパスワードを変更させる場合に選択。空欄の場合は「T」（有効）となる。
氏名	○	安否太郎	ユーザの姓名を入力
氏名(ヨミ)	○	アンピタロウ	ユーザの姓名のヨミ（カタカナ）を入力。
所属部署		1100	所属している部署のIDを入力
保有権限1～10		全集計権限	権限を付与する場合は、以下4つの中からいずれかの権限を選択。 「全発信集計権限」「全集計権限」「部署発信集計権限」「部署集計権限」 運用担当者様には「全発信集計権限」を付与してください
優先順位			緊急連絡を発信する際の優先順位となり、高い優先順位をもつユーザから順に連絡。※優先順位を設定しない場合は、初期表示の「中」を選択。
画面配色パターン			エマージェンシーコール画面の背景色を選択。（1：ブルー）※空白の場合にはブルーが初期設定
ユーザ情報確認状態		T	ユーザがログインした際に、ユーザ情報の確認を促すメッセージ画面を表示させる場合は「確認要」（「T」）を選択。
備考			その他特記事項がある場合などは入力。
勤務地		東京都	勤務地を都道府県で記入。地震発生時の発信の条件となります。
居住地		神奈川県	居住地を都道府県で記入。地震発生時の発信の条件となります。

■権限の種類

全発信集計権限	全集計権限	部署発信集計権限	部署集計権限
<div>・全ユーザへ連絡可能</div> <div>・全ユーザの集計可能</div>	<div>・全ユーザの集計可能</div> <div>・連絡発信不可</div>	<div>所属部署配下に限り</div> <div>・連絡可能</div> <div>・集計可能</div>	<div>所属部署配下に限り</div> <div>・集計可能</div> <div>・連絡発信不可</div>

STEP2. 社内周知

STEP2. 連絡先登録の社内周知をする

部署登録

ユーザ登録

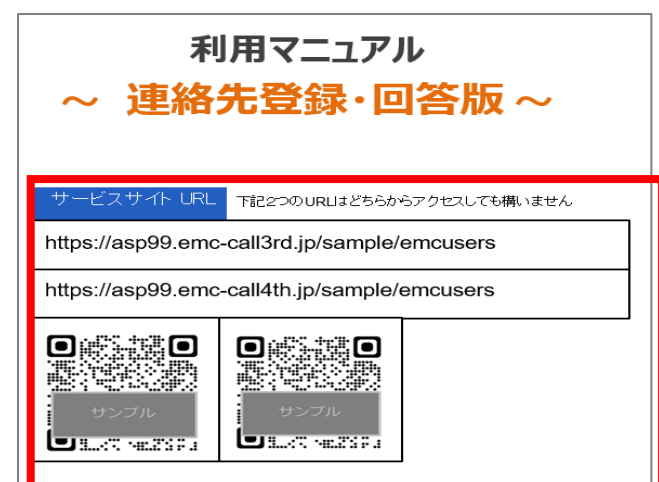
社内周知

初回訓練

運用開始

ユーザIDの登録が完了したら、連絡先の登録の社内周知を実施します。
周知時には、「ライトプランマニュアル ～連絡先登録・回答版～」のマニュアルをご活用ください。

マニュアル配布時には「ライトプランマニュアル ～連絡先登録・回答版～」の表紙に、サービスサイトURLの記入とQRコード（画像）の貼り付けを実施します。



QRコード作成

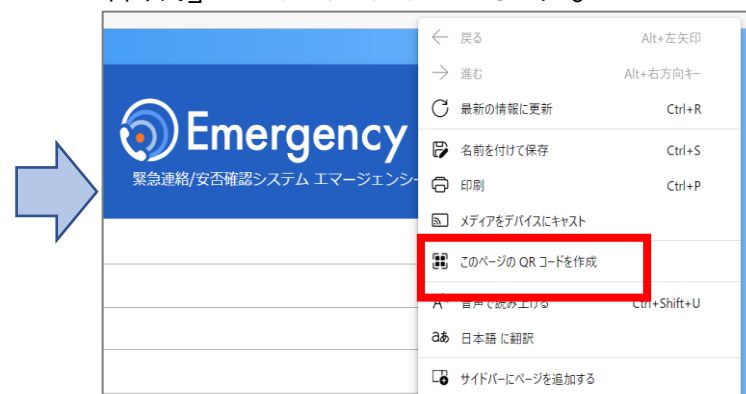
Microsoft Edge または Googlechromeを利用して、スマートフォンから簡単にアクセスするためのQRコードを作成します。ダウンロードしたQRコード画像をマニュアルの表紙に貼り付けてください。

<Microsoft Edgeから>

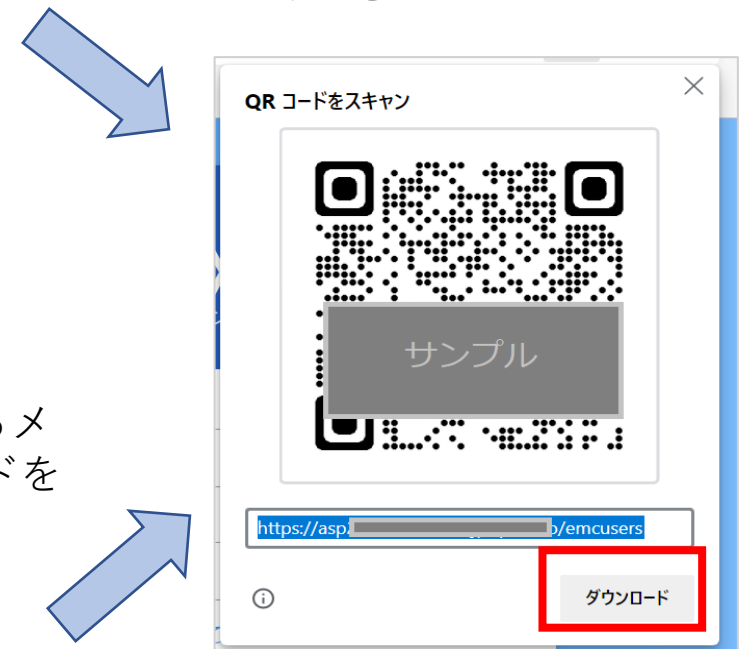
①edgeからサービスサイトにアクセスします



②画面上で右クリックし表示されるメニューから「このページのQRコードを作成」をクリックします。



③QRコードが表示されますので「ダウンロード」をクリックします。
※ダウンロードしたQRコードの画像を正常に読み取れるか確認してください

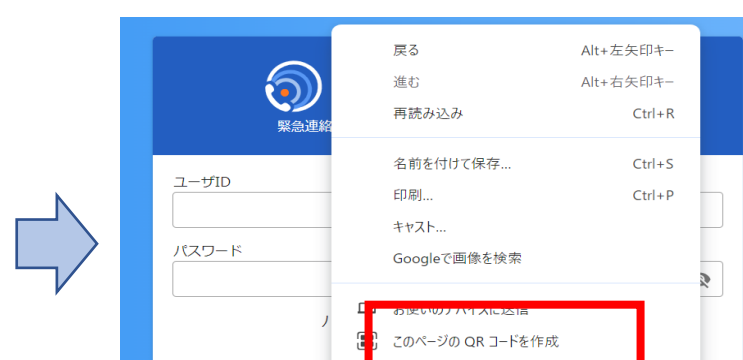


<Google chromeから>

①chromeサービスサイトにアクセスします



②画面上で右クリックし表示されるメニューから「このページのQRコードを作成」をクリックします。



STEP 3. 初回訓練

STEP3. 初回訓練を実施する

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

サービスサイトへログイン

「全発信集計権限」を保有しているユーザIDでサービスサイトにログインします。

※ ログインできないときはメンテナンスサイトにアクセスしていないかをご確認ください。

訓練（発信）の方法は、

「ライトプランマニュアル ～集計・発信版～」のP12を参照してください。



全社一斉訓練前のテスト連絡

全社への一斉訓練の前に、運用ご担当者様や関係者数名で発信テストを実施するのをおすすめします。

この場合、連絡先のユーザを“ユーザ指定”（ユーザを個別に検索して指定する）から選択してください



全社一斉訓練

全ユーザへ発信する場合には、“ユーザを属性情報でまとめて指定する”の「部署」から選択すると、所属部署がある全ユーザへ簡単に発信できます。



STEP4. 運用開始

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

STEP3（初回訓練）が完了すれば導入時の実施事項は完了し、運用開始したことになります。

地震自動連絡機能

地震発生時にユーザの勤務地・居住地を参照し自動で安否確認連絡を発信します。勤務地または居住地どちらかは必ず登録をしてください。（どちらにも設定がないと自動で発信されません）

発報震度

震度 5 強以上

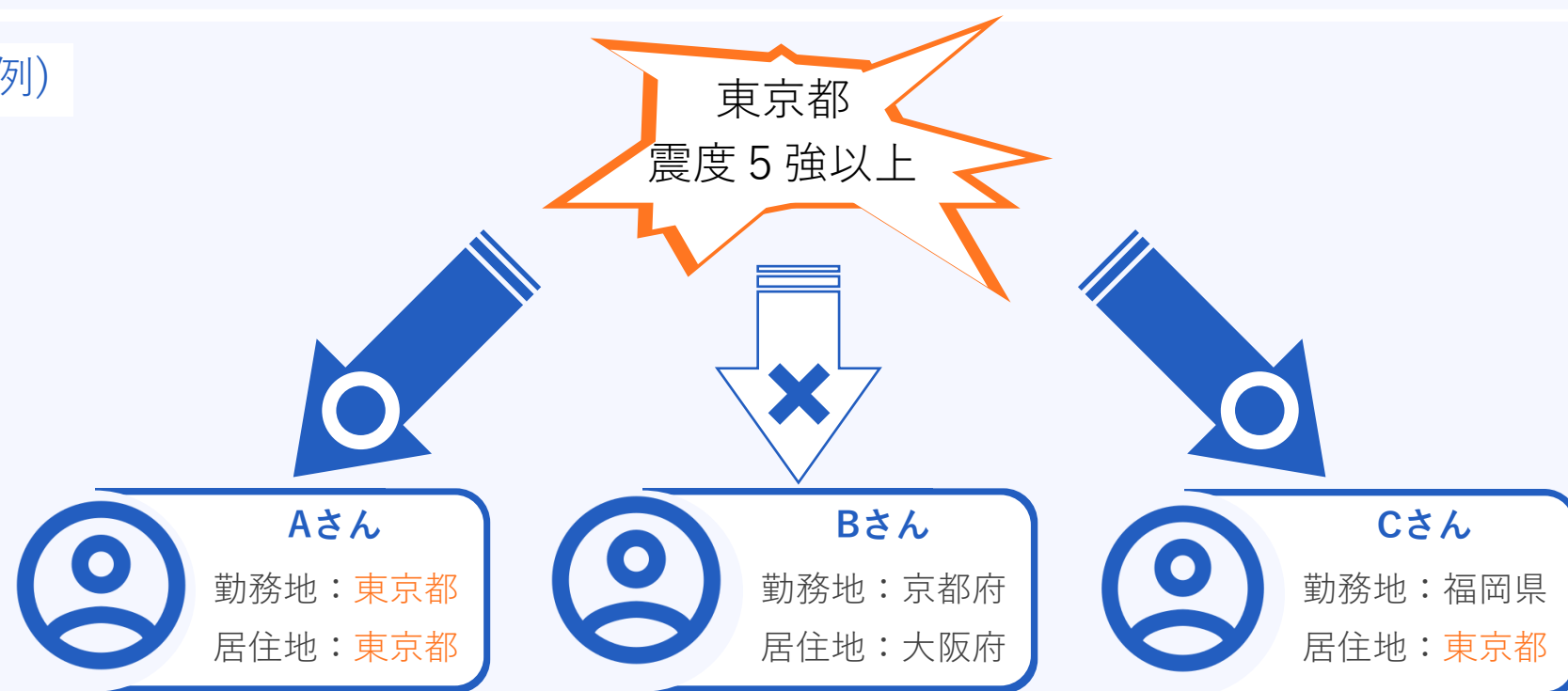
エリアについて

東京都で震度 5 強以上の地震を観測した場合「南関東地方」に勤務・居住登録している全ユーザに安否連絡が発信されます。

発報エリア

- 1 北海道
- 2 東北地方（青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島）
- 3 北関東地方（群馬、栃木、茨城）
- 4 南関東地方（東京、千葉、神奈川、埼玉）※東京の離島も含む
- 5 甲信越地方（山梨、新潟、長野）
- 6 北陸地方（石川、福井、富山）
- 7 東海地方（岐阜、静岡、愛知、三重）
- 8 近畿地方（大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山）
- 9 山陰地方（鳥取、島根）
- 10 山陽地方（山口、岡山、広島）
- 11 四国地方（徳島、香川、愛媛、高知）
- 12 九州地方（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）
- 13 沖縄 ※離島も含む

例)



定期訓練の実施

運用開始後は、定期的に訓練を実施することをおすすめします。
予め訓練用のテンプレートを登録しておくことで簡単に発信できます。また、日時が決まっている発信の場合は予約連絡の機能もご活用ください。